

個人情報の保護に関する方針

- 1 事業所は、サービスを提供する上で知り得た利用者及びその家族に関する事項を、正当な理由なく第三者に開示しません。この守秘義務は契約終了後も同様とします。
- 2 事業所は、利用者に医療上の緊急の必要性はある場合には、医療機関に利用者に関する心身の情報を提供できるものとします。
- 3 前二項に係わらず、利用者に適切なサービスを提供するため、居宅介護支援事業者及びサービス事業者等との連携を図る必要がある場合には、利用者及びその家族から事前に同意を文書（個人情報同意書）で得た上で、その個人情報をを用いることができるものとします。

個人情報同意書の内容

以下に定める条件のとおり、小規模多機能型居宅介護いぶきが個人情報を利用することに同意します。

1. 使用目的

- (1) 適切なサービス提供のためのカンファレンス及び情報収集、学生等の実習への協力
- (2) 小規模多機能型居宅介護事業所の職員及び各居宅サービス事業所の担当職員との間で開催されるサービス担当者会議において、利用者の状態、家族の状況を把握するために必要な場合及び照会への回答
- (3) 上記(2)の他、居宅サービス事業所または利用されるその他福祉サービス、運営推進会議との連絡調整が必要な場合
- (4) 小規模多機能型居宅介護事業所のサービスの利用中に、病院受診をした際の医師、看護師等への情報提供を行う場合
- (5) 介護保険事務
- (6) 広報誌等への写真等の掲載
- (7) 公的な外部監査機関等への情報提供
- (8) 損害賠償保険などに係る保険会社等への相談・届出等

2. 個人情報を提供する事業所、関係機関

- (1) 小規模多機能型居宅介護計画等に記載されている居宅サービス事業所及び関係者並びに協力者
- (2) 運営推進委員会の構成員
- (3) かかりつけ医の所属する病院または、診療所、医院等
- (4) 緊急時の場合は(3)以外の病院等
- (5) 市町村、保健所、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、国民健康保険連合会
- (6) 損害保険会社

3. 使用する期間

契約が終了するまでの期間

4. 使用条件

- (1) 個人情報の提供は必要最低限とし、サービス提供に関わる目的以外決して利用しない。また、個人情報の提供にあたっては関係者以外の者に漏れることのないように細心の注意を払う。
- (2) 個人情報を使用した会議、相手方、内容について記録しておくこと。